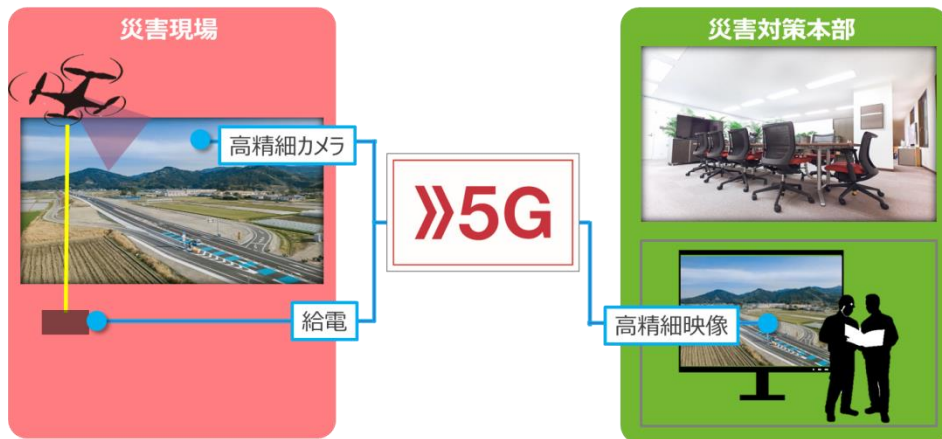
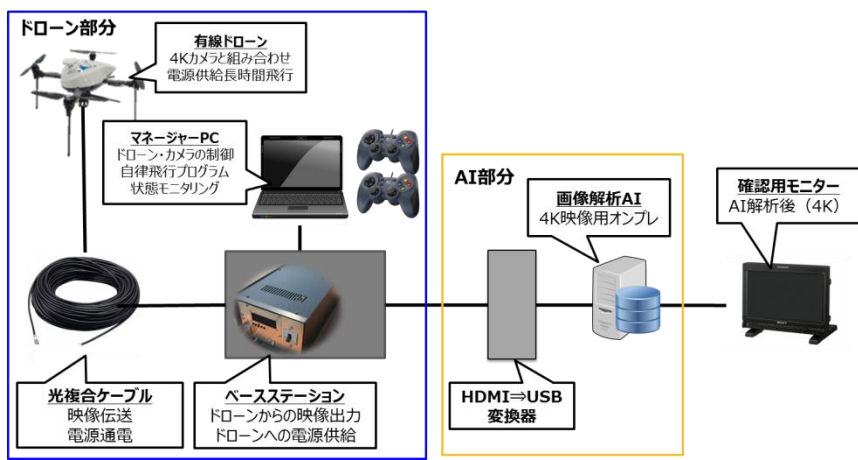


高速・大容量

■熊本県での実証イメージ



■AIを組み合わせたシステム構成図



概要

- メタルケーブルによる地上からの給電により、最大6時間の連続飛行を実現しました。
- 無人移動システムに5Gを活用することで、災害時には、被災状況を迅速に広範囲で把握することが可能になります。
- 更に画像解析を組み合わせることで、イベント会場や、ビルメンテナンスなど有線ドローンの活用シーンが広がります。

利用シーン

- 災害時の広域の状況把握、ビル・橋梁の点検
- スタジアムでのスポーツ大会、コンサートなどの放送領域での4K高精細空撮映像の伝送
- 画像解析との組み合わせにより広域空撮での火災、土砂崩れ、ひび割れを自動検出

コラボレーションパートナー

RKB毎日放送株式会社
 ノキアソリューションズ & ネットワークス株式会社
 ソニービジネスソリューション株式会社
 エアロセンス株式会社

